



# 標小だより

令和5年2月28日発行 責任者 校長 高橋知毅  
URL <http://town.shibeche.ed.jp/shibeche-e/htdocs>

## 標小がめざす子ども像

- 自ら学ぶ子（知）
- 人のために行動できる子（徳）
- 自他を尊重する子（徳）
- 心身の健康安全に向け挑戦する子（体）



左のQRコード  
から標小HPへ  
アクセス！

## 子ども達のたくましさは学校の活力に

校長 高橋 知毅

■北海道においては、新型コロナウイルス感染者数の減少傾向に伴い、卒業式はマスクをはずすことを基本とするという通知が出されました。本校においても子供にとってよりよい卒業式となるよう、子供一人一人に確認した上で対応するよう準備しているところです。3月からは、国の方針を受けて他の教育活動においてもマスクの着脱が緩和される方向のようです。

■さてこのような状況下の中、学校での生活スタイルも「レベル1」となり、制限を緩和できるところを模索し、子供たちがのびのびと学校生活を過ごし、主体的に学びに向かうことができるよう全教職員で取り組んでいるところです。

子供たちはというと、限られた活動にもめげず、毎日たくましく過ごす様子が至る所で見られます。復活した縦割り班活動でのかかわり方、6年生を送る会に向けての準備など、多くの場面で個々の力を十分に発揮して活動する子どもたちの姿があります。そのような姿を見ると、感動でいつも心が震えます。臨機応変に対応する力は、大人の私たちよりも子供たちのほうが何倍ももっていると感じずにはいられません。

大人の焦燥感とは裏腹に、我慢する中でできることを精一杯行う、そんな子供たちは、必然的に生きる力を身に付けていっているのではないのでしょうか。

■一方で、次のような記事を見付けました。顔の相当部分を隠すマスクが今後子供たちにどんな心理的影響を及ぼしていくかというものです。

～略～

そもそも赤ちゃんは生まれつき、トップベビーと呼ばれる両目と口の逆三角形に反応する。これを鑄型として顔を見る学習を重ねていく。もし、ずっとマスクを付けて口を隠したままの人に囲まれて育つと、顔を見付けられなくなるかもしれない。保育園では、子ども同士はマスクをせずに接するのでお互いの顔が見える。ところが、マスクをした保育士は誰が誰だかわからないので、マスクの色や描いたキャラクターで特徴付けている。ひょっとすると今の子ども達は同年代の顔を覚えても、外集団の人の顔、つまり大人の顔を覚えにくくなるかもしれない。私たちが見られない黒人の顔を区別しにくいのと似た。

今は昔と違いさまざまなメディアがある。子どもの注目は静止画よりも動画、動画よりもリアルの方が高まるものだが、このままマスクをする時代が続くと、マスクをしたリアルの人よりマスクをしていない人が映るテレビ、さらにはインタラクティブに動くネット映像の方が魅力的になるようになるかもしれない。

確かに、教師にとっても子供たちの表情を読み取るのは難しくなっています。これを読んで、この時代が長く続いていくと、子供たち同士のコミュニケーションの在り方などを含めて、影響は計り知れないものがあると感じているところです。マスクの着脱の緩和に伴い、子供たちの心の面への対応を含め、指導の在り方の転機も迎えています。

■様々な解決しなければならない問題はたくさんありますが、子供たちのたくましさは学校に活気をもたらし、先生方のやる気を引き出すことは確かです。「子供たちのために、どんなことができるか。どんな学校・学級活動が楽しい生活につながるか。」暗中模索する毎日です。プラス思考で考えると、新型コロナウイルス感染防止で多くの対策を講じながらも、新たな活動を考えることが、子供たちあつての学校という構図を改めて感じられる機会になったと捉えることができます。

■現在、社会では未だに新型コロナウイルス感染防止で大変な思いを感じ、疲弊している人が数えきれないほどいます。大変な状況であるからこそ、人間として他者を思いやること、助け合うことが求められています。未来のある子供たちには、この試練で、助け合いや思いやりの精神を養い、みんなの力で乗り切っていくしてほしいと願わずにはいられません。

### ★★セルフエスティーム(自分を大切にする心)を高める指導★★

・20日(月)から3週にわたり、全校児童を対象に学級活動等の時間を通じて、「自分のよさの再認識」「上手な断り方」などを題材とした指導を行います。是非、ご家庭でも話題にしていいただければと思います。

日	曜	3月行事予定	バス時刻	
			1便	2便
1	水	特別日課 スクールカウンセラー来校日 安全点検日 ありがとうボックス強化月間(3月中)	14:50	
2	木	後期児童総会 放課後学習 ともしび号	14:50	16:00
3	金	5時間授業 お話会(2月)	14:50	
4	土			
5	日			
6	月	大掃除週間~3/16	14:50	16:00
7	火	お話会(3月) ALT	14:50	16:00
8	水	特別日課	14:50	
9	木	卒業式練習 放課後学習	14:50	16:00
10	金	お話会(4月) 風っ子6送会 定時退勤日	14:50	16:00
11	土			
12	日			
13	月	卒業式練習予備日	14:50	16:00
14	火		14:50	16:00
15	水	標茶中学校卒業式 PTA監査	14:50	
16	木	5時間授業 図書館バス	14:50	
17	金	第137回卒業証書授与式 3時間授業	11:30	
18	土			
19	日			
20	月		14:50	16:00
21	火	祝日(春分の日)		
22	水	4時間授業 スクールカウンセラー来校日	13:40	
23	木		14:50	16:00
24	金	3時間授業 修了式・離任式	11:40	
25	土	学年末休業~3/31		
26	日	<b>4月以降の予定</b> 4月1日(土) 学年始休業 ~6日(木)まで 6日(木) 新6年入学式前日準備 ※バス通児童は登下校バスあります 7日(金) 着任式、始業式、入学式 ※登校は8:00から8:15です。 ※11:30頃をめぐり下校の予定です。 ※詳細は修了式配布の学年通信でご確認ください。		
27	月			
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			

# 2/27 「6年生を送る会」

27日(月)に「6年生を送る会」が3年ぶりに全校児童がそろった体育館で行われました。感染症に関する対策の変更があったためすべての学級の発表がその場でおこなれたわけではありませんが、やはり全校児童が一堂に会すると6年生に対する思いがビシビシと子ども達から伝わってきます。卒業を控えた6年生も同じような思いを持っていたのではないのでしょうか。

1年生は「ありがとう28連発」、2年生は「パブリカ・ダンス」、3年生は合唱「ありがとうの花」とメッセージ、4年生はサイリウムを使ったダンス、5年生は6年生の幼少期の写真を借用して作ったスライドショー。そして、6年生からは在校生の皆さんへのお礼の言葉、リコーダー演奏を交えたオリジナル動画の上映でした。

各学年それぞれが趣向を凝らし「6年生への感謝の気持ち」がこもった発表であったと思います。企画から、準備、練習と、たくさんの時間を使ったのではないかと思います。全校が集まったからこそその「学び」がそこにあったと思います。体育館での全校児童がそろった行事は1～3年生は初めてとのことでした。今後、このような機会が増え、教室だけではできない「学び」もたくさん経験してほしいものです。

「6年生の皆さん、卒業までの間、良い姿を後輩たちに見え続けてください。皆さんから学ぶことがまだまだたくさんあります。」



5年生がアーチを作ってくれました。そこを通過して入場。

全校児童が一堂に会して実施しました。正面が6年生。

6年生の挨拶です。楽しい時間を過ごしていただきました。

## アイスクャンドル点灯

1年生が生活科の学習でアイスクャンドルを作りました。2日間だけでしたが日没後に点灯し、みんなの目を楽しませてくれました。たくさんの方に見に来ていただきました。



## 雪だるまコンテスト実施中!

「寒い冬でも外に出て体を動かそう!」をねらいとして体育エキスパート教員の鈴木先生の企画で始まりました。

が、さらさら雪が続き、なかなかうまくまとまらないため「雪だるま」になってくれません。

これから、気温が少しずつ上がれば今よりも良い形で取り組めるかな、と思います。たくさん雪だるまが並ぶのを期待しています。

## セルフエスティーム (自分を大切にすること) を高める指導

2月よりセルフエスティームを高める指導を行っています。全学年共通の取組内容です。

まず、「秘密の友達」と呼ぶ3～5人の友達を決めます。もちろん相手には秘密です。この「秘密の友達」の良さを具体的に3日間記録します。

次に、その良さを学級全員でシェアします。もちろん誰が書いたのかは、分からないようにしておきます。友達の言葉から改めて自分の行動の友達にとって「良い」と思われていることについての感想を交流します。友達に伝えられた自分の良さに気づきさらに高めようと意識します。

さらに、「相手の立場になって考える」体験をします。場面を設定し、どう感じるようになるのかを考え、まとめます。どのような対応の仕方が効果的なのかを体験します。

最後に、「上手な断り方」の場面指導を行います。これまでの経験から「断れなかった」と覚えていることを想起し、どのような断り方が良いのかを体験を通して身に付けていきます。

自分には、自分には気づかない良さがたくさんあることに気づき、他者との関わり方のスキルを身に付けてほしいものです。



## 2/9 標小PTA研修会

悪天候のため1週間延期していた研修会を9日(木)に行いました。都合が悪くなり欠席された方もいましたが、感染症対策も行いながら実施することができました。現在子どもたちが使っているクロームブックの学習での使われ方を参加された保護者の方も実際に手にしながら学ぶことができました。



## 感染対策レベルが1になりました

新型コロナウイルス感染症への感染対策レベルが1に変更になりました。そのため、これまで様々な制約の下で行われていた教育活動が基本的感染対策実施のもとこれまでよりは制約が緩和され実施できることになりました。

これまで、文書やリーフレット等を配布させていただき各家庭にお知らせさせていただいております。感染症対策に対する思いは各家庭でも違うことと思います。お互いの思いを尊重しながらも、北海道や標茶町の感染対策方針に沿って教育活動を進めていきます。保護者の皆様にはご理解とご支援をお願い致します。